

蕪村研究資料集成 全 17 巻



久富哲雄・谷地快一監修・解題

揃定価 204,600 円(186,000 円+10%税)

A5 判／総 8,604 頁

日本・中国を問わず古典に親しみ、俳諧に絵画に、自在なる境地を求めた蕪村。明治時代に入ると、俳句革新をめざす正岡子規が蕪村を称揚したことから、芭蕉と並び研究も盛んになった。明治・大正期の蕪村研究の中から、今なお価値を失わない貴重書を収録。

第 1 回 全 8 巻 揃定価 101,200 円(92,000 円+10%税)

ISBN4-906330-82-7 JLA93-040643~50 NPL9355355

第 2 回 全 9 巻 揃定価 103,400 円(94,000 円+10%税)

ISBN4-906330-83-5 JLA:94-004899~907 NPL9451455

推薦：井本農一「『蕪村研究資料集成』を推す」

村松友次「意義ある出版『蕪村研究資料集成』」